
<とりっく小説> しぼう

松原 透

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

<とりつく小説> しぼり

【コード】

N4306Z

【作者名】

松原 透

【あらすじ】

ひとつの文章にふたつのストーリーに挑戦しました。

(前書き)

「しぼう」「は」脂肪「という漢字でお読みください。

部下の口から出たその数字に、彼は愕然とした。

「なんなんだ、そのしぼり数は……」

いくら何でもひどすぎる。

確かに我が国は国民の数も多い。

それに、この世で最も豊かであると自負している。

何より、我が国が抱える軍は世界最強を誇る。

ここ数年で攻め込んだ国は数知れない。

しかし、このしぼり数は有り得ない。

これは大国の威信に関わる問題だ。

どうにかせねばなるまい。

いくら国民が増えてもこのしぼり数では、示しがないではないか。

しかしながら、国民のしぼりを増やさないための法を整備するとすると、これは難しい問題だ。

さて、どうしたものか。

彼はしばらく頭を抱え、ひとつの結論を導いた。

「いっそのこと、しばつの元凶を無くしてしまえばいいではないか」

(後書き)

ここまでお読みくださって誠にありがとうございます！

脂肪だと、某国の大統領がケチャップとマヨネーズと砂糖に規制をかけます。

死亡にかえると、ローマ帝国の暴君ネロが虐殺に走ります。

そんな雰囲気を書いてみた(つもり)です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4306z/>

<とりっく小説> しぼう

2011年12月14日22時46分発行